



2026年2月10日

各 位

会 社 名	株 式 会 社 シ マ ノ
代 表 者 名	代表取締役社長 島野 泰三 (コード番号:7309 東証プライム)
問 合 せ 先	上席執行役員 金井 琢磨 (T E L. 072-223-3254)

投資単位の引下げに関する考え方及び方針等について

1. 投資単位の引下げに関する考え方

当社は、株式の投資単位を50万円未満の水準とすることは、個人投資家による株式投資にかかる環境整備の一環になるものと認識しております。現在50万円以上の水準である当社株式の投資単位を引き下げることで当社株式の売却・買付は行い易くなり得ますが、当社の企業価値を持続的に高め、全てのステークホルダーの期待に応えることが重要と考えております。

2. 投資単位の引下げに関する方針

投資単位の引下げに係る施策につきましては、売却・買付の増加による株価変動等の既存株主への影響度合い、個人株主人数の推移、投資単位引き下げに伴う利益とコスト、株式市場の動向や流動性、その他の資本政策等を総合的に勘案し、慎重に検討した上で対処してまいりたいと考えております。

現段階におきましては、株式分割をはじめとする具体的な施策及びその時期につきましては未定であります。

当社では株主の皆様は極めて重要な存在であると捉えており、引き続き中長期的な企業価値創造を行うことでお応えしてまいりたいと考えております。

(参考)

2025年12月末における単元株式を保有する当社株主のうち個人株主の数(7,696名)は約87%となっております。

以 上